

旧群馬町 20年前の3人殺害事件

遺族が容疑者提訴

1億円余賠償請求

旧群馬町（現高崎市）で20年前に両親と祖母を殺害された女性が、指名手配中の小暮洋史容疑者（49）に約1億370万円の損害賠償を求める訴えを前橋地裁高崎支部に起こしている。高崎支部によると、10月4日に第1回口頭弁論が開かれたが、被告側は出廷しなかったという。県警は11月、手配ポスターを刷新。容疑者に関する情報提供を求めている。

者が女性に好意を寄せ、スニーカー行為を繰り返していたとされる。

7月9日付の訴状によると、原告の女性は「肉親を被告の身勝手な犯行により殺害され、突如失望と悲嘆のどん底に突き落とされた」などと主張。自身への慰謝料に相続した損害賠償

請求権の分なども加え、約1億370万円の支払いを求めている。

民法は不法行為があった時点から20年で損害賠償請求権がなくなる「除斥期間」を定めていると解釈されているが、原告側は今回の事件で請求権は消滅していないと示唆している。

県警は小暮容疑者の新たな手配ポスターを約3万部作成。爪をかんだり手の臭いをかいたりする特徴的なしぐさが書かれている。有力な情報提供者には上限300万円の捜査特別報奨金が警察庁から支払われる。

（森岡航平）

県警によると、小暮容疑者は1998年1月、女性の自宅に押し入り、同居していた電気工事業の父（当時48）と母（当時48）、祖母（当時85）の3人を殺害した疑いがある。小暮容疑

平成10年1月14日祝、群馬町三ツ寺地区内で発生

一家3人殺人事件指名手配

懸賞金 上限額 **300万円**

たとえ何年前でも、
見覚えがあれば、通報を！

年齢：現在49歳
身長：170cm位



小暮洋史

（情報提供先）
フリーダイヤル **0120-547-590** 高崎警察署 **027-328-0110**

群馬県警察ホームページアドレス <http://www.police.pref.gunma.jp/>

群馬県警が新たに作成した小暮洋史容疑者の手配ポスター―県警提供